

平成30年度 血液対策事業

長野県献血推進計画
・
血液確保目標量の策定

目標量を確保するために必要な措置

献血普及啓発事業

○ 幅広い啓発の集中実施

- * 「愛の血液助け合い運動」(7月1日～31日 全国一斉)
 - ・ ラジオスポット広告(1局 1週間)
- * 「はたちの献血」キャンペーン(1月～2月 全国一斉)
 - ・ ラジオスポット広告(1局 1週間)
- * 献血啓発ラジオマンズリー放送(12月～2月)
 - ・ ラジオスポット広告(1局 3か月連続)
- * 献血推進ポスターによる車内広告
 - ・ 県内交通機関の車内広告

○ 体験・実践の機会の提供

- * 献血体験キャンペーン運動
 - ・ 各献血推進強化月間中、東信(イオン佐久平)、北信(イオン中野)、南信(ベルシャイン駒ヶ根、イオン飯田)で各2～3日間開催
 - ・ 臨時献血ルーム設置 + 献血啓発活動
- * 定例献血スポットキャンペーン(南信各1カ所 東信2カ所 大型店)
 - ・ 定例日に移動採血車配車 + 献血啓発活動

○ 若い世代への啓発の推進

- * ヤング啓発運動
 - ・ 全高校生へのパンフレット配布、学校への協力要請
(長野県赤十字血液センターが実施している「**献血セミナー**」の積極的な活用)
 - ・ “けんけつ”啓発ラジオマンズリー放送(12月～2月)
 - ・ ラジオスポット広告(1局 3か月連続)
 - ・ 中学生・高校生への献血推進ポスターの募集
 - ・ 新成人への献血パンフレット配布
- * 学生ボランティアキャンペーン(7月、12月 各2会場)
 - ・ 移動採血車配車 + 学生ボランティアの献血キャンペーン
- * プロスポーツチームとのタイアップによるサポーター啓発(2会場)
 - ・ 移動採血車配車 + スタジアムでの献血キャンペーン

関係団体等との連携強化

- 献血推進協議会の開催
- 献血推進員の活動促進
- 学生ボランティアとの連携強化

血液製剤適正
使用の普及

医療機関に対する血液製剤使用適正化への取り組み依頼

輸血療法部会による血液製剤使用状況実態調査